

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

平成27年2月12日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

### 1. G I グレード 0件

### 2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	その他	当社社員2名が社内認定資格(工事監理員および検査従事者)の有効期限が切れた状態で、工事および検査を実施していたことを確認した。当該事象の原因を調査し、期限切れ期間中に実施した工事および検査の妥当性を評価。	G III 以下

### 3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	プラスチック固化設備積込ドラム缶移載装置クランプ部電磁弁の作動用空気消音器に破損を確認した。当該弁を点検・修理。	
2	1号機	154kV開閉所のガス絶縁開閉装置操作用空気タンク(A)ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	1号機	換気空調補機冷却系主冷水ポンプ(A)吐出圧力計の指針表示部に水が侵入していることを確認した。当該計器を点検・修理。	
4	1号機	1/2号機および3/4号機のサービス建屋にある個人警報線量計充電器(各1台)の電源部放熱用ファンに破損を確認した。当該ファンを点検・修理。	